



そうした信念のもと、院内勉強会でスタッフの技術向上を強化する一方、院外でも歯科医師に對する技術指導を積極的に行っている橋村先生。インプラントメーカー「ノーベルバイオケア」の講師としても活動している。

ドクターの得意な治療・検査

橋村先生は「オール・オン・フォー」の術式全体を独自に改良し、よりシンプルで患者の望む治療に近い形で導入している。より安全・確実な「ガイデッド・サーチェリー」という治療法は、無切開で手術時間の短縮も可能なので、患者の負担を最小限に抑えられ、術後の腫れや痛みも最小限にとどめることができる。また、最初に入れた仮歯で微調整をしてから、清掃性と美観に優れた調整済みの仮歯に置き換え、その後最終補綴物へと何ステップも工程を重ねるのも、患者の理想をかなえるためだ。さらに治療後



肉眼の2～24倍で見えるマイクロスコープにより高精度な治療へ

の、歯周病の管理やメンテナンスなどのアフターフォローも万全なので安心。その場だけではなく、将来にわたる歯の健康を見据えた治療を行ってくれる。



3. 確実な診断に必要不可欠な歯科用 CT 4. 金沢八景院院長のかれん先生



CT 4. 金沢八景院院長のかれん先生

「ラント」という特殊なインプラントを用いて対応する機会が増えたこともあり、高性能の歯科用CTに入れ替えるなど、理想的な診療のため、設備面の投資も惜しまない。

医療技術のレベルを上げ、歯科医療業界全体に貢献

解決にはなりません。究明した原因を取り除くことの大切さを繰り返し伝え、歯科医療全体のレベルアップに力を尽くしたいですね」

インプラント治療の領域でも、ここ最近「審美インプラント」や「歯茎を切らないインプラント」などが登場し、囁むといふ機能性ばかりではなく、見た目の美しさや手術の安全性に配慮された治療法が次々と確立されているのだそう。橋村先生もそうした最新治療を駆使し、引き続き国内のインプラント治療をリードしていくことだろう。

インプラント治療において豊富な実績を重ねる『オーキッド歯科クリニック』の橋村吾郎理事長。手術で使用したインプラントの本数は4500本を超える。中でも「ガイドッド・サンジエリー」という、専用の「インプラント」の挿入が可能な最新のインプラント治療法を駆使している同院。これにより、痛みや腫れを最小限に抑え、高い審美性を実現している。

こうした最先端の治療を取り入れ、より満足度の高い治療を提供する橋村先生は、「インプラントは、ただ数多く施術すればいいわけではありません。美しい、長持ちするインプラントを丁寧に治療することが大切。インプラント治療に薄利多売はとても危険だと思います」と警鐘を鳴らす。

また歯科治療の基本はあくまで咬合（噛み合わせ）と歯周病予防であるとの観点に立ち、口腔内の部分的な修繕にとどまらず、症状の原因を突き止めて根本的に解決するというプロセスを重視。

最近は他院で施術不可能と言

普段は忙しい日々を送っているので、初めはインプラント治療が日常生活に負担にならないか不安でした。しかしインプラントの本数を少なく抑えられる方法を提案してもらい、費用も期間も短縮できました。ありがとうございました。(50代／男性) インプラントで有名な、実績のある先生ということで、安心して治療を受けることができました。スタッフの方もとても感じが良く、最新の設備にきれいな待合室で居心地が良かつたです。(60代／女性)

みんなの本音が知りたい! 来院者の声

